

日本聖公会 神戸教区報

# 神のおとずれ

2013年  
12月号  
クリスマス号

発行所  
神戸教区事務所  
TEL 078(351)5469  
FAX 078(382)1095  
<http://www.nskk.org/kobe/>

発行責任者  
司祭 芳我 秀一

印刷所  
文明堂印刷所

## 愛の絆に目覚めるとき

主教 アンデレ 中村 豊

「彼らがベツレヘムにいるうちに、マリアは月が満ちて、初めての子を産み、布にくるんで飼い葉桶に寝かせた。宿屋には彼らの泊まる場所がなかったからである。」(ルカ2・657)

☆☆☆

冒頭から私事で申し訳ありませんが、カトリック広島教区の早副穰神父が11月8日(金)に天に召されました。

### 無力なイエス

私の広島復活教会時代、4人の娘が、平和記念聖堂付属聖母幼稚園にお世話になりましたが、その時の園長は早副神父でした。

その後、神戸聖ヨハネ教会

に転動になりましたが、阪神淡路大震災により教会が被害を受け、教会を再建することになり

ましたが、いかにせん、小さな教会で建築資金集めに四苦八苦しているとき、早副神父はいち早く建築に賛同してくださり、多額の献金をお献げくださいました。

7年前の8月5日、カトリック平和記念聖堂で行われた聖公会との合同ミサの時、早副神父に久々に再会したときは大変お元気ででしたが、4年前



「羊飼いの礼拝(夜)」  
コレッジオ(1529-30)。ドレスデン国立絵画館

は、上半身が前のめり状態となり、誰かの介助なしでは、とても移動が不可能な状態でした。

このとき、早副神父は私に「年を取り、このようなからだになつてはじめて、幼子イエス様の気持ちが分かるよう

になりました。」とおっしゃいました。

英雄とか、多くの人びとの心をつかみ離さない宗教指導者が登場するのは、早くても小学校時代からでしょう。その伝記に、「後年、多くの人たちに影響を与え、社会を変

革させたこの方が幼いとき、すでに神童と呼ばれていた。」と記すのが通例です。

一方、イエスの場合どうでしょうか。病院や旅館、家ではなく、動物たちに囲まれた家畜小屋で、最小限度必要なものさえ整っていない状態でお生まれになったと聖書は記します。

しかも、マリアとヨセフが住むナザレからは相当離れた、友人知人が全くいない場所での誕生でした。

人びとの救済のためにこの世界に現れた宗教指導者は、徹頭徹尾、他者のために尽くす存在でなくては、そのカリスマ性は失われ、人心が冷めてしまふのは目に見えて明らかです。ところが、赤ちゃんイエスは100%、他者からの援助なくしては、生き延びることができない状態であったのです。

### 与える者として立つ

「アイデンティティ」という本の中でエリック・エリクソンは、「幼児は、すでに誕生直後から、自分が所属する文化の主要な諸様式に出会うのである。最も単純かつ初期の様式とは、得ること、しか

も『獲得する』という意味のそれではなく、与えられたものを受け取るという意味のそれである。……そのようにして与えられるものを得、自分にしてほしいことを他人にさせる術を学ぶにつれて、乳児は同時に、自ら与える者』になる。つまり母親と一体化し、ついには他人に何かを与える者になるのに必要な下地をも発達させてゆくのである。」と述べております。

私たちが、イエス誕生の情景を思い浮かべるとき、記憶にはまったくありませんが、イエスほど悲惨な状態ではなかったにしろ、100%両親の庇護のもと、その援助によって愛と信頼の絆が形成されてきたという事実が目覚めさせられます。ところが成長するにつれその事実が忘れ去られてしまい、他人を押しつけてでも、多くの物を獲得することが幸福の目安となるこの錯覚に陥るのです。

クリスマスの麗しき習慣の一つにプレゼント交換がありますが、それは、与える者、分かち合う者として他者と共に生きることが、人生で最も大切であることを私たちに示しています。(神戸教区主教)

# 「明日の福祉に希望の光を」

社会福祉法人光朔会オリンピア 常務理事

ペテロ 山口 宰

1950年、八代斌助主教によって、ひとつの幼稚園が神戸の地に与えられました。アメリカのシアトル、オリンピア教区のベイン主教との友情の証として建てられたその幼稚園は、「オリンピア幼稚園」と名付けられました。

「神の栄光と子供らの希望の為」と定礎板に刻まれた、八代主教の思いを45年間受け継いできたオリンピア幼稚園は、1995年、阪神淡路大震災によって全壊してしまいました。



オリンピア高齢者事業

「震災で傷ついたり、家を失ったりした高齢者のためにこの地を役立てたい」—そんな思いによって、翌年、社会福祉法人光朔会・特別養護老人ホームオリンピアとして、私たちは奇跡の再出発をとげることができました。「光朔会」の名は、オリンピア幼稚園2代目園長で神戸女学院大学学長を務めた山口光朔に因んでいます。—それから17年。認知症の



障害者事業

方が住み慣れた地域で暮らすことを可能にするグループホーム、「通えて、泊まれて、家にも来てくれて、いざとなったら住むことができる」小規模多機能ホーム、全ての子どもたちがその子らしく光り輝くことができる保育園、障害があっても自分の力を最大限に発揮しながら働くことができる障害者就労支援センターへと、地域の方々へのニーズにお応えしながら、オリンピアの取り組みは広がっていきま

した。現在、特別養護老人ホームオリンピア(中央区)、グループホームオリンピア灘(灘区)、高齢者総合福祉施設オリンピア兵庫(兵庫区)、高齢者総合福祉施設オリンピア神戸西(西区)、オリンピア都保育園(灘区)、オリンピア神戸北保育園(北区)、神戸市立都児童館(灘区)、障害者就労支援センターオリンピア岩屋(灘区)、発達障害者サポートセンター(東灘区)、そしてオリンピアファーム(丹波市)の10箇所を運営しています。また、2014年10月にサードビル付き高齢者向け住宅オリンピア鶴甲(灘区)、2015年1月にはグループホームオリンピア篠原(灘区)の開

## ☆パイプオルガン・レッスンを受けて

聖職候補生 リチャード 池澤 隆輝

第二回目のパイプオルガン・レッスンが、11月10日(日)13:00より、大聖堂で行われました。受講生は課題曲を持参し、井原講師より、一曲一曲指導を受けました。受講生の技量、また楽曲の性格によって、指導のありかたは多岐に渡りますが、指摘、助言のいずれもが受講生に共通して、学びとなるものでした。受講生の持参する聖歌やオルガン曲のなかには、旧知のものも未知のものもあり、曲名や聖歌集の名前を尋ね合い、刺激を分かち合う一幕もありました。

受講者9名は、神戸地区からであり、大聖堂の立地条件からすると、パイプオルガン建立に賛同・寄進くださった教区内外の方々すべてにこの恩恵があるわけではありません。そのことを心に留めて、一連のレッスンで学んだことを奏楽奉仕等を通して、広く分かち合いたいとの原田委員長の言葉をもって、二回目のレッスンは閉じられました。



幼児保育事業

設を予定しています。「神の栄光とすべての人の希望のために」—私たちオリンピアは、イエス・キリストの愛と奉仕の精神に従い、これからも、心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くし、力を尽くして、ひとりでも多くの方が希望を持ち、「その人らしく」暮らすことができる社会を実現するために歩み続けていきたいと思います。(神戸聖ミカエル教会信徒)

# 八代学院創立五〇周年記念礼拝

八代学院理事長 司祭 ヨシユア 前 田 次 郎

## 「感謝」

2013年11月8日午前10時、本学院神戸国際大学付属高等学校講堂で創立50周年の感謝礼拝を約450名の人々が参集して簡素な中にも厳粛にささげられました。

今回の集まりは、どの側面からみても「感謝」の言葉なくしてはなりたちません。お集まり下さったご来賓をはじめ縁故の人々、聖職の皆さま、



生徒諸君は、この記念すべき日のためにご日程を犠牲にしてまでもお集まり下さり、同窓会、保護者会の面々、教職員はずっと以前から、その準備のために、それぞれの持ち場で責任をもって事を遂行されました。

これらをブチ抜いて生まれ出たのが「感謝」です。「ありがとうございました」この言葉は口で言うのは簡単なことですが、実は難しいことです。この言葉には自分の弱さを知り、自分の弱さを補って下さっている相手が厳然とあったことを認めることです。創立50周年の出来事はその事を教えてくれました。

この出来事を私たちが一人一人が受け止めるとき、過ぎ去った50年、そしてこれから始まる50年は燦然と今生きている私たちの上に輝き、私たちを勇気づけ、「よっしゃ 行こう」とスクラムを組んで出発できるでしょう。ありがとうございます。(神戸教区退職司祭)

# 楽しきかな、我が婦人会

ハンナ 澄 田 悦 子



米子聖ニコラス教会婦人会では、一年をかけて、写真に在りますように、バザー作品を作り上げました。一つひとつに会員の心のこもった一針一針の手が加えられて、どれを見ても、いとおいしい思いが致します。

主にあって集う私たちは、毎週火曜日、先ず瀬山司祭様の聖書のお話を聞き、聖歌を歌い、祈り、婦人会は始まります。角田会長の指導のもと、手芸をする人、ふたてに分れ、準備する人、ふたてに分れ、それぞれ話したり、笑ったりしながら製作に励みます。十二時近くになると台所からいい匂いが漂って来ます。

いつの間にか整っていると云った状態の婦人会の働きを、年寄りの私は、とてもほほえましく、嬉しく、ここに神さまのお力が働いて下さっている

1月の教区関係教役者 逝去記念聖餐式

日時 2014年1月9日(木) 午前10:30  
場所 神戸聖ミカエル大聖堂  
司式 主教 中村 豊  
説教 司祭 小南 晃

\* 1月の記念逝去教役者\*

1日	司祭	ウイリアム・アムロ	イ亨熊郎重一
3日	司祭	パノア・エネ	R・井田島田南
3日	司祭	ステル・シュン・エネ	グレ・金五八品
5日	司道	ヨガス・エネ	井田島田南
6日	司道	ステラ・ヨハネ	R・井田島田南
10日	司教	ヨガス・エネ	グレ・金五八品
11日	司教	ヨガス・エネ	井田島田南
12日	司教	ステラ・ヨハネ	グレ・金五八品
15日	司教	ヨガス・エネ	井田島田南
15日	司教	ヨガス・エネ	グレ・金五八品
17日	司教	ヨガス・エネ	井田島田南
18日	司教	エセル・ペロン	グレ・金五八品
19日	司教	オーガス・ペロン	井田島田南
22日	司教	オーガス・ペロン	グレ・金五八品
25日	司教	オーガス・ペロン	井田島田南
27日	司教	オーガス・ペロン	グレ・金五八品
27日	司道	オーガス・ペロン	井田島田南

ことをいつも思い、唯々感謝あるのみです。

これからも私たちは力を合わせ、お互いを大切に、よき働きの出来まことを祈りつつ、教会生活を、そして婦人会の交わりを続けて行きたいと思っています。

感謝!

鳩だより 《敬称略》

10月20日(日) 祝 堅 信

ソフィア 野 間 理 沙  
サ ラ 蔭 山 璃 子  
姫路顕栄教会

10月10日(木) 逝去

アンナ 西田 喜美(98歳)  
松山聖アンデレ教会



シュトーレン

**Q クリスマスのお菓子について教えてください。**

**A** クリスマスと言えば、真っ先にケーキが思い浮かぶことでしょう。日本では、ペコちゃんや有名不二家が、日本で最初のクリスマスケーキを売り出したと言われてい

ます。現在よく見かけるスポンジ生地にクリーム、クリスマスの飾りをあしらったものは1922年頃から広まりだしたようです。しかし、伝統的なクリスマスのお菓子は、それとはかけ離れています。

**Q 伝統的なクリスマスのお菓子とはどのようなものですか。**

**A** 保存手段や運送手段が発達している現在と違い、キリスト教が発展していった中世では、お菓子に使える果物や材料は、その地域でとれた物に限られました。また保存性を高めるための工夫も必要でした。冷蔵庫のない時代、保存の利くお菓子は、乾燥したフルーツや砂糖、お酒をふんだんに使い、防腐剤の効果があるスパイスを効かせた物になっていきました。このスパイスは、その香りが病魔を撃退すると信じられており、教会では焚いて用いられました(薫香)。東方の占星術師がイエスにプレゼントした物の内、二つが香として使うスパイス(乳香・没薬)

でした。

以上の理由からクリスマスの料理やお菓子には、特に多くのスパイスが使われるようになりました。保存性という点から共通するクリスマスのお菓子は、イギリスのクリスマスプディングやイタリアのパネトーネ、ドイツのシュトーレンなどがあげられます。どのお菓子も長い準備期間、色々な祈りを込めつつ作られています。

**キリスト教入門 Q&A**

執事 イサク 坪井 智

松蔭中学校・高等学校チャプレン・  
神戸松蔭女子学院大学非常勤チャプレン



ジンジャーマンクッキー

**Q 他のクリスマスのお菓子についても教えてください。**

**A** クリスマスは純粋なキリスト教の祭りではなく、色々な宗教の祭りや、その風習と融合してできあがりしました。そのため、それぞれの地域で様々なクリスマスの習わしが生まれました。4世紀頃からクリスマスが12月25日に祝われ始めましたが、そのルーツは以下のヨーロッパの祭りに由来しています。

①ミトラス教の冬至祭ディエース・ナタリス・ソーリス・インウィクティ(「無敵の太陽の生誕日」)。

ミトラス教はキリスト教が公認される前にローマ帝国で広まっていた宗教で、昼が短くなり力が弱くなった太陽の復活を願う祭りが冬至を過ぎた頃に行われていました。コンスタンチヌス大帝の時代、この祭りがキリスト教に取り入れられクリスマスになったようです。

②ユール祭。これはゲルマン民族の収穫祭・豊饒祭で、雄豚を供犠として献げて食べました。現在も、クリスマスの季節をユールと呼び、北欧では、口に果物を詰め込んだ豚(いのしし)頭が、クリスマスの行進に用いられます。

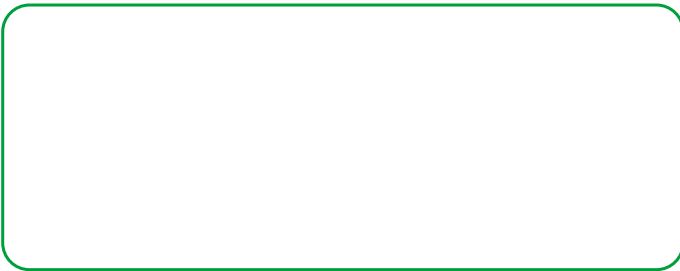
なお、この祭りの時に大きな薪(ユールログ)を燃やし続ける風習があり、それをかたどったお菓子が、フランスのブッシュドノエルになりました。

③農耕神サトルヌスの祭。この祭りでは、常緑樹が飾られましたが、それが後にクリスマスツリーになっていきました。特に中世では、イエス様の誕生により罪が贖われたという信仰を、エデンの園にあった善悪を知る木(罪の発生源)と生命の木(罪の贖い)で象徴し、リンゴ(罪への誘惑)と聖餐式のホスティア(生命のパン)で飾りました。このホスティアが、クッキーに変化し、ドイツのレープクーヘンやアメリカのジンジャーマンクッキーになっていったようです。



ブッシュドノエル

**どうぞ、教会のクリスマスにお越しください。**



**フィリピン台風30号被災支援募金のご案内**

日本聖公会ではフィリピン台風被災支援募金を呼びかけています。教会でお献げ下さるか、個人で募金下さる方は、その旨を記して、下記の口座にご送金ください。取りまとめてフィリピン聖公会がこのために開設した口座に送金します。どうぞ、フィリピンの被災者のため、支援活動されるフィリピン聖公会のためにお祈り下さい。

募金期間：2014年3月末まで

送金口座：郵便振替 00120-0-78536

口座名：日本聖公会(ニッポンセイコウカイ)